まだらの風

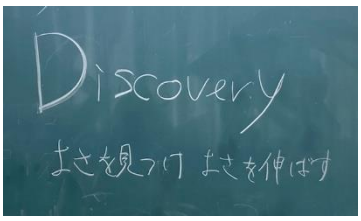
令和４年９月１６日
学校便り №１０
校 長　吉村 典浩

『良さをみつけ、良さを伸ばす』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

２学期もよろしくお願いします。

早いもので9月も半分過ぎてしまいました。台風やスズメバチ、校舎のコンクリート片落下など不測の事態はあるものの、子どもたちからは、さまざまな体験や学習を通して楽しみながら学びを深めている様子が伝わってきます。

２学期も充実した教育活動を行っていけるよう職員一同頑張ってまいりますので、よろしくお願いします。



文化祭に向けて始動

10 月 15 日(土)に開催する文化祭のテーマが決まりました。小学校・中学校の各クラスで話し合って持ち寄ったテーマ案を 1 つにしぼりきれず、全校のテーマを『Discovery（ディスカバリー） よさを見つけ、よさを伸ばす』として改めて決定しました。小中の各クラスで準備が始まっています。保護者の皆様、ご期待ください。

山口先生の理科授業「見えない力を感じてみよう」

県教育庁学校教育課の山口明徳先生から小学校 3･4･5･6 年生に授業をしていただきました。様々な楽しい実験を行いながらいつも身近に感じているはずの大気圧について学習しました。山口先生は元々高校の理科の先生で、ペットボトルロケットの飛距離を競う大会や、空き缶を空高く飛ばして上空の大気の成分を調査するなど数多くの研究を高校生とともに取り組んでこられた先生です。実験の後、そうした取り組みについても紹介していただきました。子どもたちが目を輝かせて取り組んだ 1 時間となりました。

租税教室

9 月 14 日鎮西支所から中村さんと、野崎さんに来てもらい、小学校5･6年生で租税教室を開催しました。税金が私たちの身近なところでどのように役立っているのかを学びました。左の写真は、馬渡小中学校の児童生徒のために使われる 1 年間の税金の合計 1 億円のレプリカ(約 10 キロ)を持ってみて、その重さを体感しているところです。

唐わんくん来校

9 月 15 日におなじみの唐わんくんが本校に来てくれました。小中学生と触れ合ったり、質問に答えてもらったり、サインを書いてもらったりと、一緒に楽しい時間を過ごしました。

ぴーぷる放送の取材を受けました。

2021 年に閉園した聖母園の継続取材の一環として来られました。閉園前の聖母園の子どもたちと先生方とのかかわりや島を離れた子たちへのメッセージについてのインタビューの他、現在の馬渡小中学校の様子について取材していかれました。放送は 9 月 28 日(初回放送)9時～,14時～,20時～(再放送あり)です。お家でチェックしてみてください。